

教育目標：『つながりを大切に 心豊かに学び合い たくましく生き抜く力の育成』

生徒指導だより



◎中間テストの準備はOK??◎

今日からテスト1週間前となりました。2・3年生には、「あの期間がきたか!」という感じかな? 1年生にとっては、「自由な時間が増えてラッキー!」という感じかな? この期間をどのように過ごすかがものすごく大切になってきます。何事も準備が大事ですので!! よりよく定期テストを迎えるために『中学生 中間・期末テストの勉強法』という本よりいくつか紹介したいと思います。

そもそも、なぜ勉強をするのか…

勉強をして得た知識も大事だけれど、実は、「勉強することそれ自体」が一番大切! です。勉強を通して、**「考えて行動する力」**を身につけることが今後につながります。自分で物事を考え、行動にうつす力というのは社会に出てからとても大切になってきます。君たちは、その力を養うために勉強をしているのです。

**「やる気」×「集中力」×「学習時間（繰り返し）」
＝「学習成果」**

となります。この3つが鉄則だそうです。

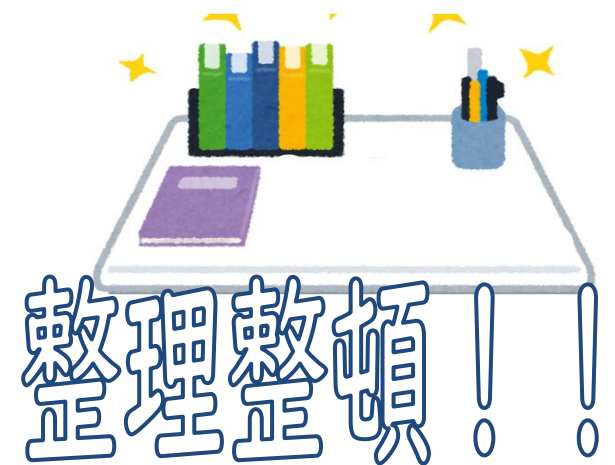
そして、「やだな～」とか「めんどくさいな～」と思ってもまずは行動してみる。行動してしまえば、あとから意識がついてくることも! テスト1週間前ということをきっかけにトライしてみてください。

次に学習環境についてです。

学習を始めるときは、机の上に置くものは最低限にし、興味を引くものは目や手の届かない場所に置こう。学習する場所を変えるのも有効的です。勉強するところに色々なものがあると気が散ってしまいます。（スマホとかゲームとか…。）場所も自分が落ち着いて取り組むことができる場所でやると効果が上がるかもしれません。

（緊急事態宣言中ですので、図書館などは使えませんが…。）

※裏面あり



☆ワーク・プリントの演習☆ ※ここが大切！

基本は3動作！！



「解く」→「○つけ」→「解きなおし」

これをセットにして取り組んでみてはどうですか。これを繰り返し行うことで少しずつ定着していきます。1回でパーフェクトな人はなかなかいません。^{じみち}地道にコツコツ取り組んでいきましょう。

- ①問題を解き、○つけをする。
- ②ワーク・プリントに「○×チェック」をする。
- ③解答を見ないで、間違えた問題をもう1度解く「×解き」をする。
- ④解答を見て理解したら③でできなかった問題を解く「××解き」をする。
- ⑤くりかえす！！

自分が成長するために！

自分一人で勉強していると行き詰まってしまうことがあるかもしれません。そんな時に友だちの存在が大きくなってきます。友だちと^{せつさたくま}切磋琢磨し、レベルアップできる関係を作ることができればいいですね。

①友だちに勉強を教えよう！！

「人に教える」という行動は、自分が完全に理解していないとできないことです。友だちに伝えることで自分の^{りかいど}理解度も整理され、より定着されてきます。

②問題を出し合おう！！

テスト範囲などの中から、お互いに問題を出し合ってみよう。ゲーム感覚で楽しみながら繰り返すことで、^{きおく}記憶に残る勉強ができます。卓球のラリーのように友だちと出し合い、お互いのレベルアップに！！



中間テストに向けて、少しは勉強モードになれたかな。勉強することでただ単に点数を上げるだけでなく、「考えて行動する力」を身につけることができれば、そこが一番の成長ポイントとなることでしょう。努力する過程で気づき、学んだことはあなたの中に財産として確実に積みあがっていきます。それこそが自分自身を形づくるものになるはずです！！自分のペースで頑張ってみてください！

Road of Learning～学びの道～のプリントもぜひ活用して下さい！